京城日報 夕刊 三月二十一日(月)

駐兵地點の選定に 政府案と喰違ふ
不都合の點多々あり
重光公使に愼重回訓を待たす

【東京電報】停戰協定に關する重光公使の請訓は二十日正午本省着右協定案中第二項日本軍の現在線より租界及びその附近への撤退に關し政府案に齟齬するものゝあること判明した、即ち協定案には一、日本軍は租界及びエキステンションに撤退し、同地域に入り切らざる部隊は其の近接地點に駐在せしむ、右駐在地點につき支那側に於て疑義ある場合は中立國委員會之を審む とあり之に對し政府が重光公使に訓令した要旨は 日本軍は吳淞、上海を結ぶ線まで撤退しその地域内に於ける駐兵地點の線點の選定は日本軍隊の自由なること といふにあり、從つて駐兵地點の選定に對する外國側の關與を規定し駐兵作戰の自由を牽制せることは政府の訓令に反することに於て不都合であり、政府としては簡單に承認し得ないので、芳澤外相は首腦部會議を開き陸軍の意向を確めた上回訓するに決し、二十日午後愼重回訓を待てと訓電した

協定とその條件に 早くも反對運動
郭代表を國賊だといきり立つ

【上海廿日發電】昨日重光公使郭泰祺間に意見一致を見た停戰協定草案に對し、支那人間に早くも反對運動開始され、上海各團體救國聯合會代表丁瀞以下六名は廿日朝九時郭を訪問し『郭代表がゼネヴァに於て一再ならず、日本軍が完全に撤退せざる限り停戰交渉に應ぜずと聲明し居るに拘らずその實現を見ざる内に交渉を開くは何事か』と難詰し更に『屈辱的な國辱的なるは承知出來ぬ』と詰問き『現狀では蘇州河以東揚子江以南黄浦江以北の地域は第二の滿洲となる惧れあり、政府は上海の日本軍撤退は勿論滿洲の日本軍撤退をも要求すべきでその上で交渉を開くべきである』と述べたのに對し郭は交渉内容は目下政府に請訓中で言明出來ぬ、自分は政府の命令で叢聴せるのみである と逃げたが、各代表は國賊だといきりたちあわや一騷動起らんとしたが、時恰も佛租界巡捕が制止し事なきを得た、反對運動の背後には國民黨の策動ありと見られてゐる

正式交渉は まだ容易に始らぬ

【上海廿日發電】重光公使、郭泰祺の兩氏は二十一日會見し十九日夜一致を見た協定案が日支兩政府より承認さるる時は愈々正式交渉を開始するが、十九日の協定は未だ我主張の總てを容れられた譯でなく、支那側としても政府が同意し來るとは豫じ難く、殊に第三の我軍の撤退區域の治安維持に就いては色々煩瑣な調査を必要とするので、非公式會議は二十一日のみにては終了せざるべく、この後數回交渉を要する見込みで、右に就き我當局は話は順調に進んでゐるが、ちやんと決るまでには相當日數を要すると語つた

臨時議會始まる (上)衆議院の議長選擧堂々めぐり(下)議席に納る各大臣、前列中央犬養首相、向つて左は鈴木法相、左は床次鐵相、山本農相、上段右は秦拓相

軍縮案 帝國よりの 提案説明
議長の再度要求に 十項に亙り提出す

【ジュネーヴ廿日發電】軍縮會議議長ヘンダーソン氏は各國の提案を可及的明確且細目に亙つて提出せしむる必要ありとし、各國に向つて四月四日までに提案説明書の提出方を再度要求した、また支那の如く全然未だ提出してゐない國にも提出方を勸告催したが、日本側はこれに對し左の十項に亙り軍縮説明書を提出することになつた

一、軍縮條約草案を討議の基礎とすること
二、政治經濟社會狀態が著しく異る國が近隣に存する場合及び一國が内政的に無政府狀態にあつて條約に調印するも履行不可能なる場合はこれに依り生ずる脅威を保護する方法を講ずべし
三、ある國に於てはある機會に於て國軍の裝備を近代化してゐるが、目下右裝備に向ふ途中にある國に對しては特殊性を認むること、また空軍勢力に於ては有力なる民間飛行機を何時でもこれを軍用に供し得る國があるがかゝる狀態にあらざるものに對しても特殊性を認むること
四、都市に對する空中爆擊禁止、但し國境の近くに兵營兵器廠があるなど軍事上必要な場合には別に新協定を行ふ
五、バクテリア及び毒ガスの使用絕對禁止、なほタンク、重砲等の威力制限を行ふべし
六、主力艦の備砲口徑及び艦形をそれぞれ十四インチ二萬五千トン以下とすること
七、航空母艦以外の艦船に飛行機發着甲板の設備を禁止する
八、前記第七項が實行出來れば航空母艦を廢止するも可
九、航空母艦の各國割當量漸減
十、商船に飛行機發着臺を設けるロンドン條約第十九條末尾三項の規定通りに制限す

わが全權部 休暇中も討議 細目を練る

【ゼネヴァ廿日發電】軍縮會議我全權部では會議の具體的討議の迅速的進行を圖るためイースター祭の休暇中も交代で討議細目を練りつゝあるが、支那代表から今なほ軍備現狀の發表がないため結論まで研究を進ませ得ない狀態なので、松平事務總長ドラモンド氏に對し出來るだけ速かに支那に右の公表を要望する樣催促の書面を出すこととなつた

伊國中央銀行 割引步合引下

【ローマ廿日發電】イタリー中央銀行は公定割引步合を七分から六分に引下げた

各艦隊の行動
第三は引續き揚子江警備 第一遣外は北支方面警備 ＝海軍省の公表

【東京電報】上海事變勃發以來我海軍聯合艦隊の行動に關し全く根もなき風説が傳へられてゐるのに鑑み、海軍省では二十一日午前零時を期し左の如く艦隊の行動を公表した

小林中將を司令官とする第一艦隊は上海事變當時は佐世保港外の寺島水道方面に於いて訓練中であり、末次中將麾下の第二艦隊は佐世保にあり、野村中將の率ゐる第三艦隊は引續き揚子江の警備に當り、第一遣外艦隊は北支方面の警備の任に當つてゐる

問題は心境の變化
「鈴木系―飽まで改造に邁進し 久原系―首相牽制に大童の態」
森翰長愛想を盡かす

【東京電報】内閣改造問題を廻り鈴木系、久原系、さては反鈴木系の策動愈々深刻となり、二十日議會終了後も中國、四國關係を始め各種の名目に依り種々の會合が各所に行はれ、三百二名の大世帶を擁する政友會は日を逐ふて危機を深めつゝある實際にある、即ち鈴木系は事態がこゝまで來た以上既定の改造斷行の決意强硬なりと傳へらるゝ犬養首相を支持して一擧改造斷行の目的に向つて直進せんとしてゐるのに對し、久原系では鈴木、川村兩氏に對し絕對反對の立場を固持して犬養首相牽制に大童である、かくて兩者の對立抗爭は日一日と激烈の度を加へて行くばかりなので、問題は今や犬養首相が最後のドタン場において首腦に改造斷行の勇ありや否やの一點にかゝつてゐる、この際内閣の錯綜せる關係は首相の内閣改造を益々困難に導き暫く報告後退して首相の既定案通り改造出來るや否や頗る疑問とされてゐるが、この間の事情を察知した森書記官長は廿日某所要路者に對し、内閣改造問題の成行き如何に依つては書記官長を辭任すべしとの決意を洩らしたと言はれてゐる、森翰長としては首相が一旦方針を決定せる以上、事情の如何を問はず斷行せざれば國務の圓滑なる遂行は到底期し難しとし、飽くまで鈴木法相の内相實現を期待し、若しこれが實現せざる場合は潔く辭任すべしとの相當の決意を有してゐるものと見られてゐる

衆議院本會議 廿日夕刊〆切後

【東京電報】昨夕刊締切り廿日の衆議院本會議は午後三時三十分開會常任委員選擧の結果報告あり常任委員に當選せられた方は本會議散會後委員長理事を互選し議長まで報告ありたい、今議會は本會議散會、委員會の別に定めず、議案の上程には正規の時日を置かないことにしてゐると諮つてその通り決定午後三時三十五分散會
◇秋田議長より奏答文の經過を報告して散會

調停役に 長老岡崎氏を
高橋藏相が乘出さぬので 最高幹部が協議中

【東京電報】臨時議會後に持ち越された内閣改造問題は鈴木對久原兩派の抗爭と犬養首相が鈴木法相に與へた言質を中心とし相當波瀾の擴大を見んとする情勢にあるので、此の情勢を看取せる政友一部の最高幹部は高橋藏相の調停により局面を收拾せんと企圖したが藏相は斯る紛糾の渦中に投ずるを好まない模樣なので、この上は岡崎長老をして調停の勞をとらしむべく奔走中であるが、一方川村竹治氏の入閣については犬養首相と東北團間に相當の諒解あり、萬一内閣改造の出來ない場合はこの方面に於ても黨内の地方團體的に紛議を捲き起すものと見られ、何れにもせよ議會閉會直後の政黨は改造問題を中心に相當波瀾を起すものと注意をひいてゐる

政友會幹部會

【東京電報】政友會は二十日午後七時半より院内にて幹部會を開き政府側と與黨との連絡係として犬養總裁より正式に島田法制局長官を指名された旨久原幹事長より報告午後八時散會した

廿二日の兩院議事日程

【東京電報】貴衆兩院は二十一日は休みで二十二日

貴族院 は午前十時開會勅語奉答文議事を可決後德川議長參内、此間全院委員長選擧を行ひ松平副議長の當選を見るべく、次いで一旦休憩、各常任委員長の互選を行ひ再開後德川議長

衆議院 は午前十時開會秋田議長より奏答文捧呈の經過を報告、次いで芳澤外相は臨時議會召集の事情を説明し、次いで犬養首相、大角、荒木、高橋各相の演說あり、政府提出案の提案説明あつて野黨の質問に入る順序であるが、野黨は政府案以外に臣節問題、選擧干渉、金再禁後の財界問題につき齋藤、小川の兩氏が質問を試みることになつてゐる

議案 廿二日本會議で 全部議了
各派交渉會で決定

【東京電報】議事進行に關する各派交渉會は二十日午後二時から院内交渉室に於て開會協議の結果、二十一日は休會し、二十二日午後一時から本會議を開き、直ちに日程に入り、軍事費豫算案、事後承諾案を一括上程犬養首相の挨拶あり、大角、荒木兩相より軍事行動の經過、芳澤外相より外交經過を報告した後、軍事費豫算案を即決可決し、事後承諾案は一括同一特別委員會に附託、同日一日を以て議了する豫定に決定、右議事進行に關しては更に議長室に於て小川兩政民總務間に於て協議することゝし、なほ引續き民政黨より臣節問題に關する質問並に帝都治安問題に關する質問の中一件を上程するが、或は同日は之を止め二十三日定刻より前記質問を許すかにつき、その取扱を民政黨側に一任することに申合せ午後散會した

十九路軍補充

【上海廿日發電】十九路軍は兵補充のため十八師長を廣東に派し募兵中のところ所期の兵を得て元通りの兵力になつたと二十日の支那紙は報じてゐる

常任委員長 全部與黨から

【東京電報】衆議院常任委員會互選の結果委員長は左の如く決定

豫算委員長 山崎達之輔(政)
決算委員長 川口 義久(政)
請願委員長 淸水 銀藏(政)
懲罰委員長 津崎 尙武(政)

水雷戰隊と 航空戰隊歸還す
上海戰局一段落で

【東京電報】二十日海軍省發表、上海方面の戰局一段落を告げ同方面の情勢に急激なる變化なかるべきを豫想し得るに至つたので第三艦隊より第三戰隊第一水雷戰隊及び第一航空戰隊を除かるゝこととなり、廿日右諸隊の内地歸還に關し待命を發せられたり

言論封鎖の作戰に 野黨は躍起となる
臣節問題その他を攻め道具に
徹底的に質問を期す

【東京電報】政府與黨は今臨時議會を單に軍事豫算の審議のみに止めんとして野黨側の言論を封ぜんとする如き態度があるので、民政黨側は二十日午前の院内代議士會に於ても濱水、土屋兩氏から我黨としては内外時局の重大性に鑑み、軍事外交問題は勿論、更に臣節問題、一般政治問題、選擧干渉問題について徹底的質問をなし政府の責任を糾彈すべしと强硬意見を述べ幹部の考慮を求める處あつた、茲に於て幹部もこれを承認し二、三、四の三日間に於て徹底的に質問せんことを期してゐる
も知れぬ形勢にあり、この場合には議會構成に關する事項として先づ議長を有することにもなるので、更に臣節問題の關係も考慮し幹部において協議することになつてゐる

院議無視に 不信任案を
議長黨籍不離脫を 民政黨は飽迄追窮

【東京電報】民政黨は二十日の衆議院本會議に工藤鐵男氏を立て、正副議長の黨籍離脫に關し質問し『斷じて離脫せず』との答辯を得たのであるが、同黨としては右は院議を無視し先例を破却するものであつて議會の權威保持のため飽くまでそれを追窮せねばならぬとの意見が相當强く行はれてゐるに從つて場合によつては院議無視に關する決議案か、又は進んで正副議長不信任案を提出するに至るやに傳ふ

民政黨の 糾彈的質問
臣節問題と 帝都の治安

【東京電報】民政黨は二十二日の軍事豫算案に對し小川、山道兩氏の内一人起つて質問した上即決可決し、臣節問題に就いては二十三日の本會議にて齋藤隆夫氏が徹底的政府の責任を糾彈、續いて帝都治安に關し武富濟氏が糾彈的質問に當る筈

兩年度に追加の 軍事費豫算案
總計六千七百萬圓

【東京電報】二十日衆議院に提出された豫算案は(單位千圓)

一、昭和六年度歳出入豫算追加第一號
▲歳入(臨時部) 滿洲事件費繰替借入金七百五十七萬九千圓
▲歳出(臨時部) 陸軍所管滿洲事件費六百五十六萬七千圓
海軍 百一萬二千圓
合計 七百五十七萬八千圓
一、昭和七年度歳出入豫算追加第一號
▲歳入(臨時部) 滿洲事件公債五千九百五十一萬九千圓
▲歳出(臨時部)
外務 百四十四萬圓
陸軍 三千九十七萬圓
海軍 二千七百十萬九千圓
計 五千九百五十一萬九千圓

鮮農三千 臨時列車で 原耕地歸還

【撫順廿一日發電】昨年九月以來匪賊の跳梁より撫順に逃れ來り悲慘なる避難生活を續けてゐた朝鮮農民約三千名は最近治安も全く回復されたので、二十二日撫順局より臨時列車二ケ列車の提供を受け原耕地掃源地に歸還して農ふことゝなつたがいづれも欣喜雀躍晴れやかな面持ちで歸還の準備を急いでゐる

新國家成立に 深甚の敬意
四國の回電に 外交部喜ぶ

【長春二十日發電】滿洲國の獨立通電に對する各國の回電は十八日にフランス、イタリーが各國に先手を打つたのを手始めに、十九日日本、二十日エストニヤの四ケ國が到着し、何れも新國家成立に深甚の敬意を表し、通告文は正に接受を了せりとの意味を披瀝してゐる、何他國よりも遠く同樣の回電に接してゐるが、外交部ではこの友誼的な各國の措置に對し新國家承認の前驅だと言つて喜んでゐる

田中大使 滿蒙視察に向ふ

【東京電報】滿蒙特派使節を委囑された田中大使は來る二十三日午後九時二十五分東京驛發滿蒙視察の途に上る事となつた

上海の周圍に 安全地帶を
安保大將歸來談

【東京電報】軍事參議官安保海軍大將は過般來上海戰線の海陸軍活動の跡を視察旁々出征將兵の慰問中であつたが、廿一日午前八時東京驛着列車で歸京したが車中往訪の記者に對して語る

今回の海軍警備即ち第三艦隊をどうするとか、陸戰隊の組織内容改善案は重大問題だから、慎重に研究した上に對策を決めねばならぬ、英米の支那艦隊司令官は中將級であるから日本も對抗上中將を置いた方がいゝ、上海における停戰交渉も一進一退のやうだ、さう簡單に行くものじやないよ、日本軍撤退後の地帶をどう處置するかも却々問題だらう、全然支那側巡警のみに任せる譯には行くまい、要するに上海の將來は其周圍に一つの安全地帶を設け、支那人も外國人も一樣に安全に商業上の取引が行はれる樣にすれば一番よい

○團司令部 近く凱旋

【上海廿日發電】三月初め揚子江岸に上陸し敵の側面を衝き敵退路の端を開いた○○師團○○○部隊は○○○部と歩兵○隊の一部は○○日○○丸で凱旋の途に就く事となつた

調査委員一行 閘北戰蹟視察

【上海廿一日發電】聯盟調査委員一行は二十一日朝九時宿舍を發し閘北戰蹟視察に向つた、日本側同行者は吉田大使以下七名、支那側は四名で、一行は閘北視察後眞茹江灣鎭、吳淞の戰跡に視察を行ふ筈である

總督溫陽行

夫人並に矢野氏夫妻を帶同、休暇を利用して溫陽溫泉に靜養の宇垣總督は二十一日午後六時三十分京城驛着列車で歸城すると

總監金剛山へ

夫人、令孃を同伴十九日朝金剛山の探勝に向つた今井田政務總監は二十二日午前六時五十分京城驛着列車で歸城の豫定であると

あすの天氣 (22)

高氣壓は支那大陸から朝鮮に跨がつてゐるが半島の氣壓配置は不安定である。全鮮一般に天氣が良く穩穩である、明日付釜り暖となるが暖かい

豫報 晴後曇
昨日最低零下 三〇
今日正午 六〇

四月新譜 三月二十日發賣
邦樂の部
清元 お染(道行浮塒鷗) 清元延壽太夫
長唄 都の春(小學唱歌集より) 萩野綾子
義太夫 壺坂觀音靈驗記(田島の段) 竹本綱太夫
三曲合奏 高麗の春 宮城道雄
錦心流琵琶 雪の進軍 水藤錦穰
軍樂 陸戰隊行進曲 東京海軍軍樂隊
軍樂 新緑の武藏野 戸山學校軍樂隊
軍樂 皇軍行進曲 戸山學校軍樂隊
軍樂 建國行進曲(合唱附)
軍歌 肉彈三勇士 オリオン・コール合唱
ドラマ 空爆艦隊の歌 日本ビクター合唱團
軍歌 古賀聯隊長の最期 市川小太夫一座
軍樂 日本陸軍の歌(合唱附) 戸山學校軍樂隊
軍樂 皇軍の門出
童謠 押しくら饅頭 本多信子
童謠 九官鳥
童謠 お花のポーの 西村靜子
童謠 春の月
混聲四部合唱 お春うの雲雀 音樂學校生徒
新民謠 濱の踊り 三島一聲
新民謠 茶摘み唄 四家文子
新民謠 山國 小唄 勝太郎
新民謠 機織る乙女
流行歌 花は咲くのに 四家文子
流行歌 赤いグラス 德山璉
流行歌 ワルツ「戀は夢の中で」 金色衣子
流行歌 春の東京 四家文子
流行歌 だから今夜は酔はせてね 藤本二三吉
ジャズソング・ミュージカルコメディ のんきな大將 中村是好 木村健二 橋本一郎
端唄 「梅は咲いたか」 藤本二三吉
端唄 「わが綠の江戸節」
俗曲 人目忍ぶ 燃えて通ふ 夜とちぎる櫻 藤間初太郎
俗謠 よされ節 三上つる
浪花節 嗚呼中村大尉 吉田奈良丸
浪花節 三千歳直侍の再會 木村友衞
浪花節 通玉 菊
映畫主題歌 悲しみの天使 四家文子
映畫主題歌 夜の酒場に 德山璉
映畫主題歌 貫夫次第で笑つて泣いて 市丸
映畫主題歌 好いて好かれて 德山璉
映畫主題歌 可愛いスキーヤー
映畫主題歌 白銀の風
洋樂の部
交響曲 第四番ーイ長調(イタリー交響曲) ベニツツア指揮
管絃樂 ハーベート選曲集 ラ・スカラ管絃團
ハーベート選曲集(ビクター・ハーベート) シルクレット指揮
交響樂 交響曲ー第ロ長調 ストック指揮
歌劇「シバの女王」ー舞踊音樂 シカゴ交響管絃團
中央アジアの曠原にて コーツ指揮
歌劇「フィガロの結婚」ー序曲 クラウス博士指揮
歌劇「後宮よりの逃走」ー序曲
管絃樂 喜劇への序曲
ウィーンのワルツ選曲集
ヴァイオリン獨奏 ツィゴイネルワイゼン ハイフェッツ
ロマンス ゲーナー ナダ
チェロ獨奏 ラルゴ
ソプラノ獨唱 歌劇「トラヴィアータ」ー「あゝそはかの人か」
混聲二重唱 歌劇「トロヴァトーレ」ーミゼレーレ
バリトン獨唱
日本ビクター蓄音器株式會社

聖上御親拜

春季皇靈祭 宮中の御盛儀

【東京電話】廿一日は春季皇靈祭とて宮中では 天皇陛下出御の上嚴かに大祭の儀を執り行はせられた、此日大祭には宮、倉富、平沼樞府正副議長以下各顧問官、親任官、前官禮遇、陸海軍大將、貴衆兩院正副議長以下勅任待遇以上の文武官約七百名は何れも大禮服又は正裝に威儀を正して午前九時半までに賢所參集所に參集、これより先皇靈殿は掌典部員によつて清掃に裝飾され、諸員本位に着けば奏樂裡に御扉を開き神饌幣物を供し、九條掌典長、三條次長以下各掌典奉仕して祭典に入れば掌典長は恭々しく祝詞を奏す、かゝるうちに 天皇陛下には綾綺殿に御着(皇后陛下には御都合に依り御親拜遊ばされず)聖上には御束帶黄櫨染御袍の神々しき御裝ひで秩父宮同妃、高松宮、同妃各殿下をはじめ皇族方を隨へさせられ一木宮相、林式部長官、河井皇后宮大夫の前行で鈴木侍從長、奈良武官長を從へさせ給ふ、かくて供奉員外陣に侍すれば 天皇陛下には 神前に進御嚴かに御拜禮あつて御告文を奏せられ、引續いて各皇族殿下の御拜禮の後 天皇陛下には入御、更に參列諸員の拜禮があつて再び奏樂のうちに神饌幣物を撤し御扉を閉ぢ、十一時過ぎ御儀を終り、次いで神殿に於て御同樣の神殿祭が行はれたが、皇靈殿にては神靈を慰め參る爲に樂部員によつて東游が行はれた、なほこの日正午から二回に分つて各有資格者に參拜差許された

下元〇團部隊 晴れの凱旋
けふのよき日宇品に

【廣島電話】上海派遣の重任を果し今日を晴れの内地凱旋部隊の先着〇〇〇〇名が先づ故山の懷に抱かれる日下元〇團司令部、小倉〇隊の大部隊を乘せた〇〇丸は二十一日午前六時朗かに明け行く似島沖に投錨同八時檢疫所に上陸を開始し戰塵十日目に初めてなつかしの本土に第一歩を印した、斯くするうち久留米〇隊所屬海立丸〇〇隊、福岡〇隊及小倉部隊の一部を乘せた〇〇丸も午前八時入港次いで九時には福岡部隊、小倉部隊の一部を乘せた〇〇丸も投錨する、宇品港内碇泊の各船は滿艦飾を施し同港一帶は凱旋部隊歡迎の國旗に彩られ日章旗をかざし萬歳々々の歡呼を浴びせて凱旋勇士を犒ふ久し振りで一風呂浴びた將士達は浴衣に寛ぎ休憩をとる間も島の乙女達の湯茶の接待を受けながら苦心談や明日の故郷への凱旋など語合ひつゝ時を過す、斯くて檢疫は午後六時頃終了再び各船に乘込み同夜は似島沖に假泊し二十二日朝揚陸門司に向ふ筈である

肉彈三勇士や林少將等の遺骨
三百二十二勇士の 英靈昨日門司歸着

【門司電報】肉彈三勇士の遺骨をはじめ上海事件の貴き犠牲者下元〇團の勇士百五十五の遺骨および金〇〇團の林少將をはじめ百六十七合計三百二十二勇士の英靈並びに戰傷兵十四名は病院船新羅丸で二十日午後三時四十分門司に入港した、この變り果てた姿で凱旋した勇士の遺族がいづれも迎へ出る遺族等へかねてゐる涙は悲みの極みであつた

肉彈三勇士 伍長に昇進
陸軍未曾有の昇級

【久留米電報】肉彈三勇士北川、作江、江下の三氏に對し今回陸軍では前例のない恩典を與へ去る二月二十二日に遡つて伍長に昇級の旨二十日附發表した

工部局陳謝
責任巡査を免職して

【上海廿日發電】十八日の倉富武氏暴行事件に關し村井總領事は廿日朝工部局に對し嚴重抗議すると共に將來の注意を喚起した處工部局では責任巡査を免職すると共に陳謝の意を表し今後十分取締ると言明した

彼岸日和
賑はつた市中

連日吹き荒んだ寒い季節風も凪いでけふの春分はまことにお彼岸らしいなごやかなお天氣となつた、正午寺々でならす鐘の音を合圖に參詣する善男善女の姿もかげろふの中に浮いたやうで、この陽氣にお寺の門をくゞる人の足もズンと多かつたやうだ、一方祝日に家を飛び出した人々は昌慶苑から清涼里、漢江方面へ春色を探りに出掛けけふ一日は行樂の群集が戶外に躍つてゐた

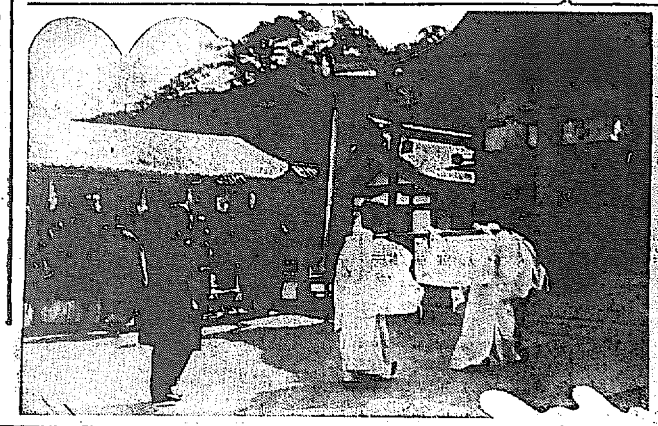
春季皇靈祭

朝鮮神宮　二十一日春季皇靈祭の佳日に際し朝鮮神宮では午前九時から職員一同拜殿向つて左側に集合、遙か宮中の皇靈殿に對し奉つて嚴肅なる遙拜式を擧行し同二十分式を終へたが、この日春光麗かに神域を照し參詣の府民は終日頭を接して殷賑を極めた

京城神社　通計の通り京城神社の新年祭けふの佳日を期して行はれたが午前十一時井上京城府尹總氏子の關係から正式に幣帛を供進し京畿道知事以下官民多數各町洞總代など參加して嚴かに大祭が執行された、なほ時局柄國威宣揚武運長久祭も併せて擧行された

鍾路管内大掃除

【鍾路署】では來る廿三日から二十六日まで管内一齊に屋外清潔法を施行する事になつた



◇…京城神社の新年祭(けふ)

血盟暗殺團の森憲二は群山出身
群山米穀取引所理事長森氏の息
群山中學出身の秀才

【群山特電】目下天下の耳目を聳動しつゝある血盟團暗殺事件の連累者として京都帝大法學部一年生森憲二(二〇)があるが彼は朝鮮米穀界の巨頭にして群山米穀取引所理事長森榮五郎氏の息で同人は小學校とも群山に於て卒へ頭腦明晰にして群山中學校卒業の際は知事賞を受けた秀才にして運動に趣味を有し野球の選手であつた、劍道も有段の腕前で剽悍を謳はれてゐたものである同人がかゝる大それた事件に關係するには背後に指導者の潛んでゐる事は想像に難くないが血盟團の暴露するや外部に檢擧された京大生菅田利光(二)及星子毅(二〇)とは京都市北區高田中門前町の同じ下宿に同宿してゐたとも語られてゐるが嚴父森五郎氏は急遽京都に赴き留守宅では一般の來往者とも面會をさけてゐる、かゝる資産家の息がギャング白色テロの恐るべき團體に加盟するには何等かの動機が潜むものとして今や群山で話題の中心となつてゐる記者は早速森憲二を敎育した群山中學校長藤井友吉氏の感想を聞くべく同氏宅を訪問したが、氏は風邪引籠中にて面會を得ざりしも妻女を通して語る氏子中に不心得者を出した事は誠に遺憾にして森の如き秀才が斯かる事件に關聯するまでには裏面に何等かの事情が伏在するものであらうと思ふ、たゞ〳〵遺憾と申す外に何んとも申し上げやうがないとのことであつた

下宿屋の火事

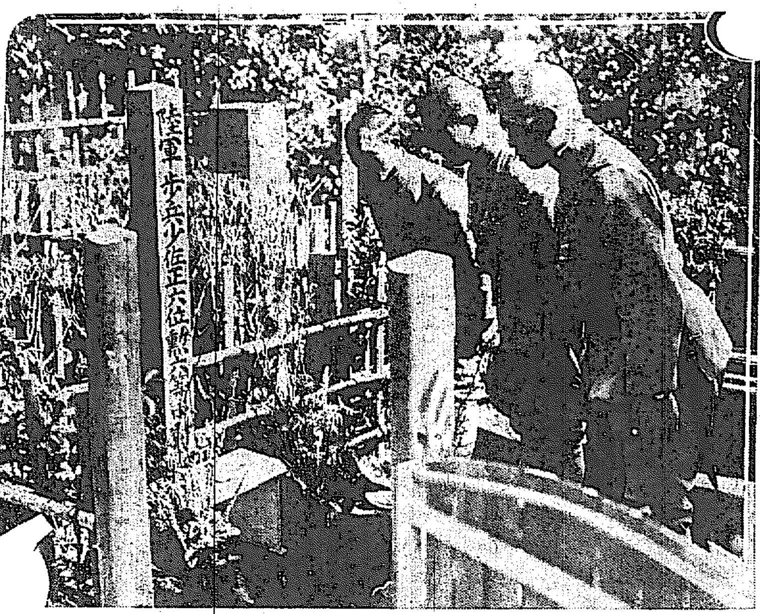
二十日午後八時半頃二十番地下宿業植木シマ方から發火、木造二階家屋二十坪を全燒して同八時半鎭火した、被害高六千圓、原因は二階の火鉢からと見られてゐる

牛九頭を積んだ帆船
汽船に救はる

【釜山特電】廿日午前七時過ぎ慶南巨濟島沖合を航海中の大連汽船會社稗城丸より生牛九頭を積んだ二十噸位の帆船が船體を破損して漂流してゐるのを發見し船員二名を救助せる旨釜山水上署へ入電があつた

東部の天然痘
なほやまず

府外高陽郡中面白石里九五三李明三の二男聖恩(三)は去る十六日發病、廿一日午前天然痘と判明した



思ひは深し！ 滿蒙の人柱中村少佐

滿洲事變、上海事變と相ついで名譽の戰死を遂げた多くの英靈が郷に歸る彼岸に當つて追慕の涙は新たなるものがあるが、その中にも昨年七月興安嶺の發兵のため犠牲となつた滿蒙の人柱、故中村震太郎少佐を弔する東京青山墓地には『陸軍歩兵少佐勲六等中村震太郎』と鮮やかに記された眞新しい墓標が人目をひいてゐる、貴き中村少佐の犠牲も今は報ひられて新國家滿洲國が建設され輝かしき前途を祝福されてゐるが漸く世人から忘れられんとしても若き兵隊さん達には忘れられず、彼岸の入りには三々伍々參詣者が多かつた、故少佐の郷里新潟縣では最近銅像建設の計劃がたてられてゐるから故少佐の犠牲はこれによつても永遠に殘されるわけである＝寫眞は青山墓地の故少佐に詣る兵隊さん＝

張海川の一隊 寛甸城を脅かす
三百名の一隊潜入
縣長に對し脅迫す

【平壤特電】最近平壤憲兵隊へ來た情報によれば曩に寛甸縣上城子を根據とし抗日を唱ひ武器彈藥を掠奪してゐた中國義勇軍首領張海川は其後二月末第一團の軍隊出動の事を聞き部下を解散し鳳城縣へ逃走したと傳へられたが十八日突如部下約三百名を率ゐ寛甸城南方二哩の地點に潛入し十九日先發部下約二十名を寛甸城内に派し縣長に對し城内の各機關及民有武器彈藥、軍資金の提供を迫り縣長はこれに對し公安隊をして包圍攻擊し先發隊長以下四名を射殺した、斯くて目下寛甸縣城内は張海川の襲擊を豫想し各門城壁其他の各要所を嚴重に警戒すると共に公安第廿六大隊長は縣内各地駐在の公安隊に對し至急寛甸城内に集中するやう下命し小荒溝附近の馬賊討伐中の遊動公安中隊は早くも城内へ向つた

上西航空兵大尉の手記(上)
日本刀を横え飛行機に乘る
方正の敵狀偵察と一面破への連絡に

滿洲事變が突發して間もない昨年の十月以來滿蒙萬里の天空を縱橫に飛翔して或は兵匪の掃蕩に或は敵狀の偵察に目覺ましい活動を續けてゐる平壤飛行第〇聯隊の上西常次郎大尉は三月十日陸軍記念日の當日に於る皇軍一面坡入城の偵察飛行を詳細にしたゝめて二十日知友である京畿道龍仁郡興公立小學校長田中義孝氏に宛て左の如き手紙を寄せた

春とは申せ松花江の氷未だ解けやらずハルピン沿岸の松花江には無數の船が眠つてゐます、ハルピンの市街は皇軍の入城以來秩序整然として日本人は勿論露西亞人、支那人、朝鮮人と多數入りまじり賑やかなものであります。皇軍の入城以前は支那人が幅を利かせてをり商賈は勿論道を行く時も常々支那人に對しては一歩を讓り特に支那官憲の暴慢さには一同憤慨に堪へず延いては我領事館や居留民團の無能をのゝしり居りし仕末でした、然るに皇軍入城以來は全くその位置を換へ

□□邦人の勢力□□

は今やハルピン到るところ意氣衝天の慨を示しゐるとは理想屋の主人も語つて居ります、私は二月二十八日に再びハルピンに參りました、暫くこの地に滯在しますが戰況はすでに御承知の如く支那軍隊のとてもその向背は掌を返す如くでありますからちよつとうに厄介であります

今日は一面坡方面の偵察をしました、明日は八八式第九十六號機に搭乘し方正方面の敵狀を視察し一面坡に到り第十五旅團に連絡すべしとの命令に接して寢に就く、午前七時起床、かねてより準備しある偵察用具並に前夜準備せる地圖を攜へ整備班長以下早朝より二機の整備を了へ出發序列の來るを待つ樣、拳銃、日本刀、その他乾パンを攜行し自動車により午前八時三十分飛行場に至る、飛行場には飛行機の前にならび敬禮をなし、中隊長より更に精細の注意あり復唱後搭乘者の機に身を固め操縱者と二人中隊長の人となる、時に午前九時二分機上に下傘を負ひ諸裝備品を攜行し機上の人となり操縱者の發動機試運轉も良好にして出發の合圖に兵卒は飛行機の車輪止めを脱す發動機回轉の增加するに從ひ、機は次第に滑走を初め一秒二秒と時計の動くに從ひ地上を離れて、十米―五十米―百米、二百米、三百米と高度をとりハルピンの市街も目の下にある目的地たる方正に向け針路の角度を節めば九十度高度は既に八百米、發動機の調子も順調なり前進又前進左方遙くを望見すれば

□□松花江の氷□□

は春陽に照されて輝き、直下の部落は未だ眠れる如くなり、寒暖計は零下八度を指す、時計を見れば九時十九分出發後十八分を經過しあり、今一、二分にして實際の市街あるはずと前方を透かして見れば平地内に一點の黑きものを發見しました

東部の天然痘
◇…漸く喰ひ止める

東部府外の天然痘はその後當局の豫防が功を奏して患者の續出を喰ひ止めたが新に一名の發生を見た即ち高陽郡崇仁面、乳寺里一四四番地李千龍三女壬数(三)は十九日發病天然痘と判明したが府衛生當局も喰ひ止め策を講じてゐるから、これ以上の新患者は發生しないものと見られる、併し府内各地にも依然新患者發生しつゝあるからこの際油斷はならない

上海事變の損害
總額十五億八百萬元
支那側の統計發表

【上海二十日發電】支那側の上海事變に因る市政府管轄區内の損害に就き國民統計局調査として左の如く發表した

損害總額　十五億八百七十一萬元
被害面積　四百七十四方里
被害戶數　十八萬八百六十一戶
被害者數　八十萬四千八百八十四人(全市人口の四割五分)
死亡者　六千八十人
負傷者　二千人
行方不明　一萬四百人
直接間接被害財産價額　七億八千百九十二萬元
非戰鬪區域の休校學校　二百三十二校
その學生數　三萬九千七百三十九人(全市學生の四分の一)失業教員　三千百七人
非戰鬪地の工場全數五百九十七の内、過半數損害　六千七百十四萬元(全市職工の八割失業す)
直接間接商店損害　五億九千七十四萬元(全市銀行錢莊の營業八割五分を減ず)
鐵道損害　千六百八十九萬三千三百一七元
公共事業被害總額　千百三十五萬二千二百二十五元
治安設備損害　五十四萬元
市政府收入減　二千三萬千二百八十六元(四箇月の減收)

地下鐵爭議
上海張りの戰法で籠城
電車三輛を占據し鐵條網を張廻らす

【東京電報】日本唯一の地下鐵從業員百五十余名は出征をした從業員缺員を臨勤扱ひにしたことから廿日早朝突如罷業をなし六ヶ條の要求を會社側に提出したが會社側はこれを拒絶したので爭議團は車庫前の出口に電車三輛を占據し地下軌道の入口を扼しその前に鐵條網を張り繞しこれに觸れると死すと書いた危險信號の紙片をつけ六百ボルトの電力を通じ新戰法にて外部よりの壓迫を退け爭議解決まで籠城すると

仁川物産の總會紛糾

【仁川電話】仁川府龍岡町仁川物産株式會社では二十日午後二時より同社樓上にて第五回定時總會を開催、昭和六年度下半期の貸借對照表並に損益決算につき監査役より報告をなすや株主よりその内容不十分にて承認し難しといふ反對の意見表はれ關らずも紛糾せし結果渡瀬、渡邊勝、金創萬の三氏を擧げて内容の檢査をすることとなり四月十二日更に臨時總會を開くことに決定し休會した

同社は元仁川青果株式會社と合併したため同派の暗流が依然解けない結果と見られてゐる。從つて今後とも相當の紛糾は免れない狀態である、なほ仁川署では二十一日午後檢査員に推薦された金創萬を喚問して仁川物産の内容につき詳細なる取調べを行ふてゐるが同氏は元同社會計係で前社長就任と共に退職したものである

滿洲通

◇キング四月號の特輯『滿洲事情面白繪ばなし』は面白く見られて誰でも滿洲通になれるので大評判。色刷數繪澤山。誰方もお早く御覽

ツエ伯號 南米へ向ふ

【フリードリッヒハーフェン廿一日發電】ツエッペリン伯號は廿一日午前零時三十五分南米ブラジルのペルナンブコに向つて出發した

朝日座の日延へ

久し振りの芝居らしき歌舞伎の訪れとして好評を博してゐる朝日座における市川新四郎、市川右田次の東京歌舞伎の一行は二十七日迄日延

還房の春を探る
◇本日休載◇

太田胃散
實質本位
盛んに賣れてる胃病藥
本舗 東京 太田信義藥房

好景氣は株式より
必ず儲る新戰術 七三式戰法傳授

理想的催眠鎮靜劑

建築
甘円位の資本で儲る「コナ石鹸」の製造
毎月百六十圓以上の儲け
中野米國理學士 責任教授
中央化學工業研究所

便所くさみ止 專賣特許 イマツ芳香油 臭氣を止め芳香を發す

巡査
第一學年約募百名 山口縣 德山商業學校
日本警務學會

養鶏及家畜飼料
澤浦精米所飼料部

武藏野音樂學校
◎男女生徒を募集す
◎東京市外練馬町武藏野

明治大學
大學豫科 法學部 商學部 政治經濟學部
專門部 法科 政治經濟科 商科 女子部
學生募集 東京神田

京日案內
賣地
古本
恩給
恩給

特別案内
勝胱腎臟病 花柳病
安部醫院
京城本町五丁目松下病院横入る 電話本局一七四一番

春季競馬大會
場所 京城府東大門外常設競馬場
開催月日 三月廿六日(土) 三月廿七日(日) 三月廿八日(月) 四月一日(金) 四月二日(土) 四月三日(日) 四月八日(金) 四月九日(土) 四月十日(日)
(雨天順延)
依例勝馬投票單勝法執行
社團法人 朝鮮競馬俱樂部

月經 サンガー
有効確証明
月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ！

花柳病 皮膚病 淋病 梅毒 泌尿器科
昭和醫院
診察 午前九時 午後八時

地方版

薪炭市場の新設で 贊否兩派正面衝突 採石場の存廢でも大論戰 群山府會大賑ひ

【群山】府會歳入出豫算審議（第四日）は二十日午後一時二十五分開會（議員出席二〇、缺席四）十八日に引續き歳出臨時部積立金採石費より審議に入る氏家議員一讀會に述べた如く數字を擧げ詳細に亘り專門家も困る程の採取費、作業、雜貨につき質し吉井番外一々數字に基づき說明を加へ金議員救民救濟事業として採石廢止論を唱へれば上田議員やつきとなつてこれに反對し金、上田兩議員の間に小競合あり議長「議事に關する以外の發言は慎まれたい」と述べ氏家議員と議長との間に聊か一問一答あり調理異議の雰圍氣に包まる經常部歳入に入る、向井議員雜種税取引所税割増の減額を要望前田議員取引所税減額に對し賛成論をなし議長減額不可能の理由を說明するこれより各議員市場使用料水道使用料等の引下げを要求し十分間休憩四時二十分再開光富特別營業税課率の高率を難じ雜種税については委員附託の動議で全員委員とし委員長牛尾副議長に決定清水議員府廳は使用許可方針について質問あつて歳入臨時部の審議に入り光富議員より土地建物前納について質問し歳入經常部二讀會を了する歳出臨時部の審議に入り日程を變更して府水道擴張工事費上程一讀會を略し原案可決府薪炭市場設置に吉井番外說明氏家議員調査不十分なれば反對なりと述べ金鍾煥氏賛成論をなせば氏家議員金議員に噛みついてかゝり飽迄撤回を要求するこれより市場設置是非について各議員間に議論沸騰し結局金鍾煥議員委員附託を動議成立ず運動場使用條例圖書館使用條例も共に委員附託となり公園擴張土地買收は二讀會を略し樋口議員の動議で原案可決、委員會は二十二日午後一時より開會することに決し午後六時卅五分閉會

大田邑會 豫算案を審議

【大田】邑では廿四日午前十時邑會を開き豫算其他を審議する筈であるが大田邑の新豫算は十九萬五千二百四十四圓で前年に比し一萬二百六十四圓を減じてゐるが新規事業としては上水道敷設事業の外大興町、春日町二、三丁目道路の新設等に止め營業税附加税は本税一圓につき九十錢（前年八十錢）で六十圓を增加し土地税賦課税率三錢（前年三錢）家屋税三厘（前年一錢五厘）田三厘（前年五厘）に減額した爲め三千三百十三圓の減となつてゐる。豫算概要左の通り

▲歳入（經常部）四萬九千八百二十六圓（臨時部）十四萬五千四百十四圓▲歳出（經常部）五萬四千五百九十七圓（臨時部）十四萬六百四十三圓▲歳出入合計十九萬五千二百四十四圓

學組會議

【大田】學校組合では二十三日午前十時組合事務所に組合會を開き左の諸案件を附議する

六年度歳入出豫算追加更正▲七年度歳入出豫算▲七年度組合賦課徴收額査定

鎭海學組豫算

【鎭海】學校組合七年度豫算は五百八十圓を修正左の如く決議した

▲歳入經常部四萬〇七百七十一圓臨時部二萬四千六百九十六圓▲歳出經常部六萬一千九百〇九圓臨時部三千五百五十八圓計歳入出とも六萬五千四百六十七圓

内鮮人とも立候補簇出 漸く白兵戰を展く 鎭南浦商議逐鹿戰

【鎭南浦】商工會議所議員選擧の期日も愈切迫の後に切迫し氣運漸くであつた内鮮人とも漸く旗幟を鮮明にし活動を開始するに至り特に朝鮮人側は激越、運動が行はれ現議員高秀和、白南斗の兩氏を始め馬藏坤、朴現齊、金允炳諸氏の新顔を揃つて居り、なほ現會頭李銘稷氏も一時出馬問題を傳へられて居たが本議員といふ條件付で出馬することになり又現議員林昌夏氏と新顔菁書元氏も周圍から推されてゐるから朝鮮人側は文字通りの大激戰、一方内地人側は目下の處追而不評を持してゐるが既に名乘りをあげ運動中の舊山留次郎、山口芳三、伊丹儀平の三氏の外に青木德三郎、重枝太藏、高橋仁作氏等の立候補者とみられて居り鈴木米太郎、岡部平一、柳原龜一、藤木盛一の諸氏等も周圍から推されて辭退出來ないらしくなほ商議會でも二十四、五日頃總會を開き協議の上二、三名を擔ぎ出すべく銓衡してゐるから或は許また白兵戰は免れずと豫想され漸次白熱化してゐる

試驗と志願 釜山中等學校

【釜山】中學校並に第一商業は十五日第二商業は去る五日何れも本年度入學志願受付を締切つた結果中學校志願者二四二、募集人員一五〇▲第一商業志願者二二一、募集人員一〇〇▲第二商業志願者四八五、募集人員一〇〇

しかしてこれを昨年度に比較すれば中學校は約一割を減し、第一商業は十六名第二商業は十一名それぐ增加してゐる。これは釜山府が商業都市だけに自然商業學校志願者が增加する譯であらう。なほ各學校の試驗期日は左の通り

中學校廿二日より廿四日迄、第一商業廿二日より廿四日迄、第二商業廿三日より廿四日迄

木浦商業校 試驗始まる

【木浦】商業學校の入學試驗は廿一日から廿五日まで、廿六日成績發表をするが入學志願者は三百五十二名で昨年より四十七名の增加である、入學許可は百名の見込み

忠南理髪試驗 【大田】

忠清南道の理髪試驗は十、十一兩日大田警察署内武道場で執行受驗者五十七名中合格者は左記十名で十九日發表した

洪應萬、手成俊、松本重男、安仁福、西條四郎、喜瀬庄一、姜南植、金容基、金甲七、權敬學

兒玉參謀長 公州で講演

【公州】二十日午後四時四十分兒玉朝鮮軍參謀長は江景より自動車にて公州道廳前にて官民の出迎へを受け午後二時より道廳議事堂にて講演し夜は角や亭にて官民合同の歡迎會に出席し二十一日午前九時より公州小學校講堂にて一般學生に講演し十一時出發鳥致院に向つた

大邱の府營バス 郊外進出計畫

【大邱】七年度府特別會計乘合自動車の歳入、出の豫算は十八日査定を終つたが過去三年間における三萬圓の缺損は漸く取戻し今では自力で經營することになつたので今年からは一層面目を一新し九千圓の豫算で新車三臺を購入し郊外進出を計畫中である

群山商議副會頭辭任

【群山】商工會議所副會頭脇田春次氏は過般辭表を提出したが之に對し會議所理事者は改選期も目睫に迫り其他にも内的事情伏在するに鑑み當分辭表を保留することに決問すると折衝を重ねるらしいが仄聞するところによれば脇田氏辭任の理由は正月以來健康を害し未復するに至らざると取引所員として專ら本業に精進するためであるらしいが一般に辭任を惜んでゐる

各地の献金 三萬圓突破せん ＝釜山府民の熱誠＝

【釜山】釜山の朝鮮號献金締切りはあと十日餘となつたが十九日現在では二萬六千六百餘圓に達し尚續々申込が續いて居るので此の分なれば立派に三萬圓を突破するであらうと觀測されてゐる

平壤は一萬圓突破

【平壤】朝鮮號献金として山手小學校職員生徒は鄕軍分會を通じ金三十三圓十八錢、平壤高女一年生平山雅子、鄭瑛女學院幹科一年生石川千代子、山手小學校六年生内田初枝の三嬢がお手玉を作つて賣つた利益金八圓八十六錢、櫻町野田武治氏は五圓、平每社長大橋恒藏氏は百圓を何れも憲兵隊へ寄託し同隊取扱ひ同金額は十九日迄に一萬圓を突破し累計一萬三十七圓五十九錢に達した

◇

【平壤】若松小學校五年生稲井好子さん外三名はお手玉を造つて賣りその利益金六圓四十三錢を朝鮮號献金とし廿日憲兵隊へ寄託した

大田も好績

【大田】邑取扱の十九日正午現在献金は三千九百四十六圓六十四錢に達し月末までには四千三百圓、憲兵分隊扱を加へると五千圓を突破する見込みである

光州の献金

【光州】愛國號献金は各自公務にまとめたもの及び特別分賣の取纏めの分合計二千二百圓の豫定のところ約千圓の申込を受けてゐる猶各町分擔のものは十七日打合せの結果各區長にて纏める事に決定其割當額は二千八百圓であると

春川の献金

【春川】道内丸加料理店主加田次郎（金洪榮）咸鏡根、李忠燮、金昌鎬、洪興萬の五人はこの程協同大會を主催し、四十圓を得、愛國機朝鮮號献納資金並に在滿同胞慰問金へ各二十圓宛獻納すべく春川

魚市場を繞る 三巴爭覇戰 一丸の會社計畫で ますく尖鋭化す

【咸興】府營咸興市場の營業代行機關を繞る三つ巴の爭覇戰即ち咸興物産對創立準備中の株式會社魚菜市場對營業者組合の鼎立關係は十八日當業者と咸興物産魚菜部を一丸とする新會社設立計畫により一層鋭角的な對立抗爭に入つた。即ち株式會社魚菜市場は大手筋の食料雑貨商や鮮人側の有力な委託販賣業者を網羅して一大代行機關を獲得に猛進せんとするに對し咸興物産魚菜部中心の新會社は多年の取引關係に複雑な資金關係を有する當業者を網羅したものであり過般設立された營業者組合の聲明書も一部には物産側衣嫁の策動と觀測せられた位で其の合同新設は自然の經路と見られ彼我共に株主は内鮮人を通じ營業者を加へ固る事實に於て相互に理論闘爭の條件を具備し殘る處は單に點備抗爭の咸興名物を殘したかの觀あり今後の獲得運動は一層尖鋭化すべく豫測されてゐるが咸興平和の爲に兩者の感情や利害を清算し共存共榮の大局高所に着眼して合流すべしとの意見が擡頭しつゝある

＝慶北道物産の即賣會＝

慶北道では道内物産の即賣會を廿日から廿四日まで京城丁子屋四階で開催中海産物をはじめ日用食料品等多數に及び人氣を呼んでゐる（寫眞はその即賣場）

トマトサーヂンの 大規模の製造工場 滿洲國への大量輸出目指して 清津に愈よ設置

【清津】一時鳴りを鎭めたのでもう沙汰止みかと咸北住民を落膽させたトマトサーヂンの

製造工場は 最近に至つて再燃して來た、即ち内外食品株式會社の手で着々準備を進められて居り、デマが消えてヒツソリしてゐたところ却つて實現性が濃厚となり、過般羽中田同社々員が來北して清津に於ける工場の敷地選定に關して折衝を行ひ、離原と目されたの

工場候補地 も近く圓滿に進捗解決する模樣である、敷地決定せば、直ちに工場の建設を見るべく鮮…直下咸北の水産工業界に一大センセーションを起しつゝ實現されやう、但し原料用のトマトは本府の方針としても

南鮮地方を 限定して其の栽培を獎勵することに決したので咸北としては此際積極的な栽培を行はねばものと見られる、内外食品では清津と同時に漁大津にも新工場の設置が確されたが、當分は清津のみでその他には敢て進出しないとのことである、之れで

咸北の鰮も 肥料や魚油以外・立派な食料品として市場にお目見えすることが出來、滿洲國への國産品の新販路といひ、咸北の活躍が期待されてゐる

火保引上反對 城津經過報告

【城津】商工會を代表して過般京城で開催の火保料率値上げ反對の全鮮代表者大會に出席した北川俊一氏の經過報告會は十七日午後八時から邑會議室に於て開催終了後引續き火災率の一番少い城津としては地方等よりの回答を待つた上目的貫徹のため獨自の立場に於て今後の對策につき種々協議、運動についてはすべてを商工會に一任して十時散會した

六燭光も屋内燈 公州の電氣 細民に福音

【公州】電氣値下に關しては既報

の通りであるがその期間は二月一日よりといふ事になつてゐるからすでに二月分支拂濟の分については會社は三月分で差引くか又は拂戻しすべきでその際變更された點で一般に發表洩れとなつてゐたとらついては從來六燭を屋内燈とし得なかつたが今度からそれができることになり料金は七十八錢であるから從來石油ランプで間に合せてゐた下層階級にとつては火災豫防の點からついても福音である

婦人の力で 公會堂や浴場 道路までつくる 高原郡の模範村

【咸興】纖弱い女子で着々部落改善の實績を顯しつゝある珍しい村がある。高原邑内から北に元會道路を約二里の○○百戸足らずの村、高原郡々南面玄興里がそれである。玄興里は從來民風醇厚、官の施設、指導に待たずして自治的に進んだ模範部落であるが昨春同地の幽道水○○民が道内模範部落職員の選に入つて以來深く感ずる處あり昨秋部落改善の妙諦は婦人の自覺向上にありとし婦人力行班を組織したものに改めたが婦人力行班は三十人を一團とする共同自助團體で既に一千圓近い共同貯蓄を造り上げたので部落淨化事業として公會堂兼共同浴場を設けることに決定四月中旬頃落成式を兼ねた敬老會を開催する筈であるが日常の仕事としては婦人一人の力で二千貫平均の堆肥を積み共同試作水田八反歩の耕作で基本金を造成し、本道まで二十五町の二尺に足らぬ小徑を二間巾の坦々たる大道に改修した外肥料叺の製造地區に編入以來主として婦人の副業としてこれに努めた結果不況受難時代にも拘らず生活苦を訴へるものは一人もないといふ模範部落である

餓死線上の農民 四千五百名の救濟 安邊郡で調査對策

【安邊】同郡では郡内窮民の實情を過般職員を派遣して調査中であつたがその報告によれば窮民の數は衛益面五百戸、新場面三百戸、新高面二百戸で四千五百人に及びこれ等農民は昨年作物凶作及び收穫期の天候不良であつたため高地帶の農作物は收穫皆無で木の實或は樹皮等でからくも命を繋いでゐるが昨今ではそれさへも喰ひ盡して甚だしきに至つては四五日も食物を口にしないものもあり何れも死に瀕してゐる有樣である同郡守は應急救濟策として其筋の許可を得て春耕前の救濟に着手しこれが救濟に全力を注いでゐる

鴨綠江解氷

【新義州】鴨綠江も最早解氷時期に入り新義州稅關附近は十九日正午ごろから滑流を見るに至つた廿一日の大潮には全江の解氷を見るであらうと觀測されてゐる

ルンペン狩 木浦署で行ふ

【木浦】警察署では府内に散在する浮浪者乞食狩を行ひ浮浪者乞食を調査中であつたが十八日午前五時を期して警官總動員で各所に踏込みを襲ひ根こそぎにして引揚げたがその總數百二十七名で身元調査をし同夜それぞれ歸鄕或は縁者へ送り返したがその内女は十九名で十七、八から三十二、三までの癩患者が多く全然身寄のないもの百名、遠く咸北から流れ込んだものもあり、木浦七、務安四十三、光州七、谷城一、麗水一、長興六、海南九、和順二、靈岩三、羅州十一、長城四、靈光七、咸平四、珍島三、濟州島十一、全北八、慶南二、忠南一、咸南一で、男女レプラ總數は四十三名である

つた

麗水の球界 トップを切る

【麗水】昨秋來麗水の野球界は對内外ともに北の手腕を發揮して好成績を殘したが、本年も愈々そのシーズンに入り、スケジュールを決定、金融水軍の練習も愈々意氣益々旺盛にして腕を撫しつゝある折柄全光州OB軍の挑戰あり、二十日午後二時より麗水球場に於て華々しくシーズンのトップを切つた

光州女高普校 バザー盛況

【光州】女子高等普通學校にては二十日午前十一時より同校生徒の製作品展覽會及びバザーを開催し同校生徒の手になる刺繍編物製縫化粧品等約千點を陳列して即賣した商食堂を開設して一般參觀者の需に應じた多數の參觀者があつた

感謝

本社特派の愛國機朝鮮號献金講演大會開催の節は公私の御援助を蒙り御陰を以て大盛況を呈し申候こと主催者として感謝に堪へず取敢へず略儀紙上御禮申上候

京城日報社 平澤支局

普校でも催す

【兼二浦】公立普通學校は二十日午前九時三十分より同校授業參觀會を開き引續き兒童學藝會を開催した父兄母姉の參觀者多し頗る盛會であつた尚同校卒業式は二十四日擧行

兼二浦小學 校學藝會

【兼二浦】小學校では二十五日晝夜二回に亘り兒童の學藝會を催す晝間は兒童を主とし夜間は父兄母姉其他有志に觀覽せしめると

大野庄三郎氏 【大邱】

前大邱府會副議長大野庄三郎氏は昨秋以來病氣療養中の處十九日午後十一時十八分逝去した享年六十葬儀は二十二日午後四時東本願寺で執行

氏は慶北果物同業組合長として全國的有名な我が大邱リンゴの名を擧げ又學校組合議員大邱府會副議長として貢獻した

大邱師範學校 講習科合格者

高橋朝一、飯島忠良、森脇昌龜夫、安部克男、牧田豐、與谷忠男、尹甲祥、内布東武、森元豐、上村壽雄、畠山百香、金有文、柳原秀雄、方合守、知崎安、田坂正雪、岡部昭己、岡田三代松、澄川久、李奇俊、李世玉、用正仁、久米文雄、中斗植、町田文雄、莪原豐、桑田正、高富飛太、宮下三郎、市來政實、村山貢、石次正雄、佐藤延市郎、山田郁郎、吉田希一、成璟煥、徐平浮、田村壽光、東尚秀、福島忠治、楨園高雄、金東直、菊地康二、山巳、大石部、河憲祈、河炳與、元永南、金貴山、黃福秀、金延發、鄭館熙、姜道永、金甲俊、權寧俊、朝莊正、林洪培、高在天、明地榮雄、李慶基、池有和、車錦初、南井勘作、金龍植、胡敬成、吳泳大、李同成、金澤熙、朴錫萬、李鶴石、金汶福、崔炳旭、千珍煥、李重日、李性宰、曹俊鉉、金盛植、鄭在鳳、李秀千、蔡泰演、李應永、李東植、桑原啓治、閔丙稙、鄭錫勳、宋貴龍、權澤、陳守燮、朱敏俊、鄭仁澤、李創河、李在璜、吳滿來、李國喜、李駿鎬、稲山藤正、李柱炳、殷在根、李龍雨、徐承福、李壬風、沈明琇、金麟鳳、柳敬淳、金勞澤、金辰孫、徐益俊、韓揚鎬、田雨寶、車學熙、李謙順、金顯奎、金榮珪、金東敦、朴泰春、金泰星、朴淳益、李好運、金斗常、崔鳳愚、陳柏岳、閔正植、李賢雨、鄭海常、蔡耳植、李允右、金龍祚、山本永吉、金德勝、李錫浣、曹在千、劉泰白山、晉直鉉、金主烈、金東至、柳暗昆、金貴周、李均、金顯旭、金重郷、崔秦容、李鶴成、高東顯、崔鏞寛、朴道種、井上明一、呂相舜、張世儀、鄭甲龍、岡本謙、南曼韶、鄭海鎔、田容洙、李相烨、鄭晙來、崔俊斗、李孝德、南啓茂生、李政熙、西川路良雄、金奭奐、金顯奎、朴淵一、玉田誠容昀（百七十二名）

金儲の大王
八斗の米が五分間に一斗三升合の菓子となる不思議 斯界絶無の優秀機 火災危險無し使用簡便
㊎式穀類膨張機
特約店募集 カタログ進呈
大阪市北區黑崎町四〇番地
製作發賣元 保手濱製作所

M-Y 葡萄液
宮内省御用達 明治屋

外科 レントゲン科
植村病院
院長醫學博士 植村俊二
副院長 松永信哉
京城永樂町二丁目 電話本局二九〇七・二一六二

便秘にラキサトール

家庭常備藥
サンレタム
化粧と外傷

香料 製菓飲料水用 化粧品製造用
香水原液
着色料
染料
東華洋行

月末サービス
二十二日・二十三日・二十四日
三日間

蛇ノ目傘番傘二本組合 八十錢
木製本立 二十錢
六オンス入インク 八錢
丸附蛋入鉛筆組合 八錢
ニユームサジペン先 六十錢
金巾エプロン二枚組合 二十五錢
金巾カツポウ着 二十五錢
金巾前掛二枚 十二錢
ミヤコモス晒（一反） 五十錢
洗濯板 十錢
女生徒用靴 八十五錢
上等サンダル子供靴 八十五錢
白キヤラコ足袋 八錢
サルマタ二枚合せ 二十五錢
短靴下三足トヂ 二十五錢
上等敷布 五十錢

上等タオル三枚 二十錢
金色縁洋額硝子縁付 九十錢
文化コート 六十錢
富士絹ワイシヤツ 一圓五十錢
トタンバケツ（大形） 二十三錢
アルコール一合瓶 二圓
特製洗濯石鹸三ヶ括 二十錢
桐柾下駄 四十五錢
米國表桐利久（女物） 四十五錢
女物別珍文化履 四十錢
黒塗り女下駄 三十錢
チリ紙二千枚（一締） 五十錢
毛布 九十五錢
毛布上等 一圓二十錢
電氣スタンドコード付 五十錢
タオル寢巻 九十錢
平田特製ホーサン石鹸半打入 三十錢

御來店の御方樣へ一種一點づゝ
定數賣切れの節は御容赦願ひます

京城 平田 本町

クリームのやうな泡立ち
資生堂石鹸
半打御買上げ毎に
專賣特許の 資生堂歯磨 特型一個進呈

茂平次兇状 【117】

行友李風 作　蒲井耕造 畫

人魚の精（二十二）

斜に背後へ斬ッ拂つたお蝶の切尖が、僅に風雨を掠つたかと見ると、

『キャン！』

摑と飛び開いた猛犬は、前脚を砂土に踏固め、體を反らせて頭を低げ、背筋の剛毛を逆立てゝ、逃げるどころか、忽ち鋭い攻勢の構へ。

『ウ、ウ、ウーー！』

と、凄まじい唸き。

『あ、畜生？』咬み附かれ躁狽に眼ろめきながら振り冠る二の太刀ダガ、その白刃には肝腎の閃ひが極つてゐなかつた。唯出鱈目な當り任せの亂刀に過ぎないので、然に對手が身の輕い獸と來ては、人間が兵術を斬つて落したのと同じ手際に行けさうな道理がありません。

ヒラリ〳〵と刄の流れを掻い潜つて、二度、三度、躍り込へ飛び違へた犬の姿が板圍ひの中へ驅け込む後から。

『チッ、畜生〳〵？』

死物狂ひに追ひ廻る出合頭にバッタリと、顔を合せた浴衣の女の群。

『あれ？』

喚んだとて喚いたとて、逃げ出さうにも身を交さうにも、頭へ被る湯槽の傍、況て此方は酒池の狂態。

理非の辨へは愚かなこと、もう誰彼の見境すらありません。

『ヤイ、ど、何處へ隱しやアがつた』

『エ、何、わ、わ、私達は』

——今まで燥ぎトチ狂つて戯れた、腕でかさと打つて纏つて、縮み上つた胴慄ひ。

『私の亭主を何處へ隱した？』

お蝶の聲は釣つてゐる。

『そ、そんなこと一向——』

『何？』

『些とも存じません、御、御免なさい』

『馬鹿にしないねエコン畜生、し知らねえ奴があるものか、さあ出せ？』

ギラリと眼先へ突出す亂刀。

『あッ、お、お、お、許し？』

と、オロ〳〵泣き。

『ちやアどうしても、茂平次さんを出さないんだね？』

『知りません、全く何にも私達は？』

『出さないんだね？』

ニタリと頬笑む。

『あれ？』

『汝？——』

眞一文字に突つけた綺麗の拔刀を、スーッと竪に斬り下げると。

『う、ッ！』

それは小鳥が頸を絞められた最期の喘きに似た一聲。

『ヒ、ヒ、ヒー！』

と傍著の糸を曳いて、女の頸筋から擧つ柱へかけ、ツーと滲み出る血の筋が、恰で、眞紅の絲を繰出すやうに、派手な模樣の浴衣へパッと散紅葉。

崩れるやうにバッタリと、粘る凝脂の湯槽の裾へ縺れ揣ると、もう此の時に。

『キャッ！』

二人目の女が鋭く胴を拂はれて、折重なるやうに死骸の上へ横に仆れます。

呼ひに、残る兩人は、女の力に閉ひの羽目を押破つて、辛々、虎口を脱れたが、頸ては、それを追はうともしない。

棚曳き初める黎明の光に逆ぎして、お蝶は無心に。

『ホヽヽヽヽヽ』

と高笑ひ、いよ〳〵正氣ではありません。

立こめる湯の香が念に匂ふ、石窟に溢れる人魚の血？』

『ウ、ウ、ウーー？』

彼方の隅には猛犬が、爛々たる眼を輝かせ、隙があつたら飛び掛らうとする構へひの息亂——山で飼はれた猛犬は。血を嗅ぐと忽ち野獸の性に復ります。

『ハテね、此奴アまたとんでもねえ者が飛出して來やアがつたな。何か茂平次に関りのある婦いのやうだが、迂乎手出しもならねえ』

樹林の中に身を潜め、樹立の隙から終始の樣子に、呆れ返つた三五郎には、何か不思議な歌舞伎狂言でも觀せられてゐる氣持、事の成行が解せないから向ふ見ずな獰猛な眞似も出來ません。犬が、殺氣に充ちた呼吸を立てます。

ラヂオ D・K

廿二日（火）

午前一〇時三〇分　氣象概況、各地天氣報告　仁川觀測所發表

同一〇時四五分　料理獻立　日用品値段　京城府廳發表

同一一時五九分　正午の時報、ニュース

午後〇時三〇分　琵琶　堅田落　銘山　濱田旭鸞

同一時一〇分　家庭講座　新入學生を持つ家庭へ（一）　培材高普　辛鳳祚

同二時一五分　家庭講座　コーヒーの話　生田忠榮

同四時〇分　ニュース、公示事項

同五時四五分　ラヂオ體操、職業紹介事項、當夜のプログラム發表

同六時〇分　獨唱（A）　平井美奈子　ピアノ伴奏　ジエームス・ダン

一、JOAK選謠（イ）祭の踊り（ロ）木の芽ごろ（ハ）猫柳（ニ）朝露提灯（ホ）お手鞠（ヘ）みかんのぽんぷ（ト）夜霧の道（チ）計りこ（リ）逆の月

二、子供のテキサスト特選童謠　おうたの時間

同六時三〇分　ラヂオ學校、滿洲の地理（三）　鈴木駿太郎

同七時〇分　ニュース、公示事項　翌日のプログラム發表

同七時二〇分　講演（A）　放送記念日に際して　日本放送協會々長　岩原謙三

同七時四五分　講演（B）

同八時〇分　放送舞台劇（A）　放送舞台劇「第一義」坪内逍遙作（東京市外千駄ヶ谷中村歌右衛門自宅より中繼）

掲辭　逍遙協會所長の辭

淀君　中村歌右衛門
秀次の亡靈　大谷友右衛門
正榮尼　澤村源之助
大野修理亮　市川男女藏
大藏卿の局　尾上菊三郎
饗庭の局　中村兒太郎
二位の局　中村芝香
同　胡月　中村歌女三郎
長唄囃子連中　杵屋彌藏社中

同八時五〇分　管絃樂（東京新橋演舞場より中繼）

管絃樂
一、歌劇「タンホイザー」序曲
二、圓舞曲「若きドナウ」
三、歌劇「リゴール公」
四、JOAK行進曲

指揮　ニコライ・シフエルブラット　日本放送交響樂團

同九時三〇分　時報（A）氣象概況、各地天氣豫報

引續き　詩吟　詩調の朗唱
一、詩調　二、小松吉歌
三、谷澳歌　林笑容
四、巫女歌　宋山玉

琵琶 堅田落　午後〇時三〇分　濱田旭鸞

放送者濱田旭鸞さんは本多旭映師の高弟、釜山において子弟の養成につとめて居られた方です。

天正十年水無月半ば、織田右大臣を討つて惟任將軍とときめいた明智光秀も中國路より攻め上る羽柴筑前守秀吉の軍と天王山の一戰に脆くも破れて了ひ明智方の武將丹波吉井寺の城主齋藤内藏之助利三は己が建策が容れられず味方は遂に敗北して、あまつさへ身には數ヶ所の手傷を受け殊に足の矢傷の痛みは歩行も出來ず、傍ら杜の樹蔭に横はつてゐたが、丁度其時一人の年若い男子が、街道を急ぎ來かゝるのを認め、己れに貸與へよと云ふが男子は親子の恩人たる主人を氣遣つて捜しに行く途中だからと斷るので遂に止むなくその馬を奪ひ去ひすがる馬子を斬捨てゝ一散に近江坂田の里に老の身を寄せる、然るに運命は皮肉にも先刻斬捨てたる男子は乳母の倅巳之助が恩主利三の安否を氣遣つて馬を曳き利三を捜しに行く途中であつた事が分り自害して乳母に詫びんとするが乳母は其の不心得をさとして押止める

折しも羽柴方の堀尾茂助が手勢の者數百人を引つれて襲ひかゝるので利三は遂にいまはと觀念し情を知る茂助に老婆の後事を託し從容として引かれ行くと云ふ勇將の哀れなる末路をうたふ物語であります

ラヂオ學校　午後六時三〇分

滿洲の地理　鈴木駿太郎

滿洲事變、新滿洲國成立と人々の心は愈々上にも滿蒙の天地に向けられつゝある際、正しい滿洲の理解の一助にと云ふ意味から放送された鈴木先生の御話に對する反響が想像以上に大きいので同氏にお願して續きあと三回續けて放送して頂く事になりました。今度は滿洲にかける産業特に滿洲の三大工業に關するお話交通、特に滿東北政權の策したる滿鐵包圍策に依る鐵道網計畫等に關しての詳しいお話しがある筈です

今日の新刊（寄贈局圖書課調）

邦文部　中部教育女子國文讀本卷一　木府▲カモメ　後藤直通▲文教の朝鮮（三月號）島岡林次郎▲汗裝と朝鮮（第十號）緒方虎雄▲朝鮮取引所月報（第二號）手賀常孔郎▲中華教育國文讀本第五　木府▲朝鮮から滿洲へ　長野直彦▲其他五種

鮮文部　新女性（三月號）車相瓚▲普仁月報（三十號）金東進▲安息日學校教課第二期　王大雅▲文學（創刊號）関爾石▲基督教簡雜誌　理會要覽　奇怡富

出版界

●廣島之友（三月）二十五錢、廣島市役所町五四その社

●實業公論（三月）三十錢、東京銀座西六丁目四ヌ六その社

●岡本（三月）列國反日運度の根

●幼年倶樂部（四月）全部縮入りで綺麗に出來てゐる、オマケには人造人間、しなり、乃木大將の訓がついてある（四十錢）東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社

●キング（四月）人氣花形作家座談會、滿洲事變面白漫畫なし、歐米大公使感想集、怪探偵ドン・ギル、新に世に出る人々の爲に、その他處世修養に資すべき讀物をつめ小說には未來花（菊池寛）浪分け小平（長谷川伸）白夜は明ける（久米正雄）青春無情（三上於菟吉）ほか數家の力作、特輯短篇小說傑作選には正木不如丘、土師清二、安藤鉄、下村悦夫、岡田三郎の五家の快篇を收む（五十錢）東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社

●ローマ字の日本（三月）五錢、東京本郷駒込曙町二四日本のローマ字社

●ローマ字世界（三月）二十錢、東京本郷駒込曙町二四日本のローマ字社

●京城館工業組合月報（七號）五錢、京城漢江通八京城館工業組合

●朝鮮體育（五五號）十五錢、釜山大廳町二の二二その社

●月刊大タイムス（三月）二十五錢、東京千駄ヶ谷町八一五大小タイムス出版所

●教育時論（一六八二號）十八錢、東京麴町三番町六三開發社

●法律時報（一四六號）二十錢、大連播磨町一〇五その社

●滿洲短歌（三月）三十錢、大連桃源臺二九六城所方滿洲鄕土藝術協會

●詩人（三月）短歌誌（五十錢）東京西巣鴨町巣鴨九一一その社

●同民（九〇號）十錢、京城和泉町六同民會

●婦選（三月）座談會・總選擧を終りて（今井邦子、木內キヤウ、市川房枝、千本木道子、金子しげり）その他（二十錢）東京麴町三の一三婦選獲得同盟

●池塚（三號）新興大衆文藝號（十五錢）東京代々幡町代々木初臺六二一大衆月本社

●三滿洲短歌會

●合歡（三月）二十錢、大連霞町八〇東京ミツカ會

●モーター（三月）五十錢、東京赤坂溜池町三三極東書院

●法律新報（一八三號）廿錢、東京丸ノ内仲通三號館その社

●オアシス（三月）及川道子支援の雜誌、高橋義生、龍膽寺雄、相良善助、桂更手その他の諸家執筆（廿錢）東京人新井町新井宿一七八〇

●朝鮮財務（二號）朝鮮總督府財務局內朝鮮財務協會

●內外事情（三月）四十錢、京城黄金町五ノ七七その社

●朝鮮公論（三月）社說・政黨調和より（石森久彌）その他（四十錢）京城長谷川町その社

●向上（三月）二十錢、東京千駄ヶ谷町六六八修養團

（五十錢）東京麴町平河町六ノ二六その社

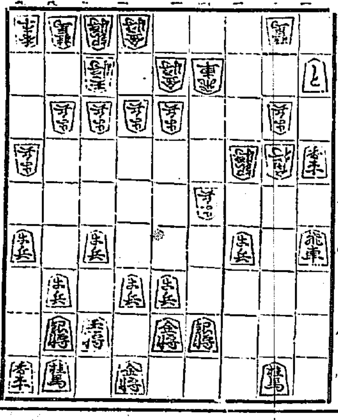
●（林癸未夫、松岡蒙次郎、野方一郎）理想論爭（横田秀雄）その他（村川堅固）ファッショと日本

將棋新手合（三）

於東京市日本橋區蛎殻町二ノ五　滿呂木將棋研究所

（圖は一二歩成後の局面）

左香落　△六段　阪塚勘一郎（東京）　▲四段　鈴木讀一（東京）



持駒▲鈴木氏　角歩歩

△二五銀　▲一九飛　△四六歩　▲四三歩　△同　飛　▲三二角
△三三飛　▲二一角成　△三六銀　▲三七歩　△四七銀成　▲同　銀
△同歩成　▲同　金　△四六歩　▲四八金（以下次號）

滿呂木七段講評（下手）一九飛と引いたのは面白くない、寧は一八飛と引く方が飛車の活用が廣いから優つてゐる（上手）四六歩と、ボンヤリと突き出したのは良い手である（下手）四三歩打は損し過ぎである。寧は二一と、三六銀、五九桂の際に守る迄である（上手）三三飛と敵角に當てゝ、先手に遊駒を捌く含みは良い手である（下手）三一歩と打ち、局面の佩促を圖るのは至當である

受験期の衛生

頭腦を明快にする 三大要素

如何すれば不眠と便秘を癒し榮養を增進する事が出來るか

愈々試驗シーズンに入つた昨今受驗生の努力は傍の眼にも涙ぐましい程でありますが、試驗勝の先決的條件は身體の健全、殊に頭腦の明快にあるのですから、此の點をよく心得つて適度の休養をとり、身心の疲勞回復に努めることが最も肝要であります。其のうちでも特に大切なのは

◇…**睡眠**　で、これが不足すると頭腦の明快に如何に影響であるかは、僅か一晩睡眠不足しただけでも、其の翌日は頭がボンヤリしたり、記憶力が鈍つたりすることによつてもわかりませう。

ところが皮肉にも最も頭腦の明快を必要とする受驗生中に、存外此の不眠に惱まされる者が多いのです。それは不斷の勉強と緊張とのために神經が昂ぶるのと、運動不足とが最大の原因である樣ですが、引いて便秘が起ります。便秘すると頭が重くなり、頭痛、眩暈を感ずる等の障碍が現れますので、頭を使ふ受驗生には便秘は大の禁物です。

これが手當としては、不眠には催眠劑。

◇…**便秘**　には下劑が用ひられて居りますが、催眠劑を常習にのんで自殺する人がある樣に、其の多くは麻藥で、連用すると副作用のため中毒する嫌ひがありますし、又下劑にしても習慣性になりますから、かゝる場合には今日の醫學では賞用しません。

ところが此にはヴイタミンBを濫用すると、頭腦神經の疲れをいやすと同時に、胃腸内神經のスランプを

◇…**回復**　させ、胃腸を丈夫にして睡眠と便通と榮養との健康上の三大要素が得られることが實際的に證據せられて、之を最も多量に含む『錠劑わかもと』がスポーツマンや受驗生の間に、異常な歡迎をうけつゝあります。

然しこの『錠劑わかもと』の特長は、單に一種や二種の榮養素を含むといふ貴重な點にあるのではなく、ヴイタミンだけでも保健上必要なAもあればBは勿論CもDもEもあるといふ豐富さの上に、更に醱酵素の宿ひになる有機酸、不眠に直接の効があるグリコーゲン等々其他十數種の貴重な榮養素並に胃腸の機能を昂め、新陳代謝を活潑にする等の作用ある酵素等を夥しく含んでゐて、これ等を身體に補給して綜合的

◇…**效果**　を得さしめるといふ獨自な點にあるのであります。

それだけに之を服用すれば、胃腸や頭腦が健やかになつて、自然に快よい便通と安眠が得られる結果、頭腦が明快になるは勿論、精力も增し、身體その物も根本から丈夫になりますから、容易に試驗の難關が突破出來るのも當然です。

理　「わかもと」を用ひることによつて理想に近い綜合効果が得られる譯になりました。

それは此の藥がヘーフエ菌といふ稀有の有益菌から發見せられた榮養酵素劑で、貴重な榮養素、例へばフイチン、レチチンなどと同樣の有機性の燐化合物を夥しく含んでゐて、直接に腦神經に榮養を補給する一方、酵素作用によつて胃腸の機能を昂め、便通をととのへ、消化をよくし、榮養狀態を一變せしめる等の、胃はよ腸因療法としての効果があるからです。

其の上此の藥には結核菌に對する身體の抵抗力を強めるヴイタミンA及びD、エネルギーの源泉たるヴイタミンBを始め、同じくCE等の各種ヴイタミン、不眠と結核に著効あるグリコーゲン、鐵、カルシウム等凡そ健康上必要な榮養素は殆ど漏れなく網羅されて居りますので、これが

連　用は單に神經衰弱の豫防治療に役立つといふに止まらず、期せずして結核その他の病氣の豫防にもなり、過勞から罹病力の衰退し勝ちな受驗生には特にお奬めしたい藥であります。

右の『錠劑わかもと』は我國醫學者たる佐谷村博士の配劑により、榮養と齊兒の會から二十五日分一円六十錢、八十三日分五円といふ經濟的價格で一般に發布されて居ります。藥店に品切れの際は東京市芝公園赤門際、榮養と齊兒の會（振替東京二七〇〇番）へ藥價だけ送付すれば、送料は會で負擔して急送されます。

神經衰弱と不眠症全治

私の叔父が警視廳に勤めて居た頃、遂に神經衰弱に罹り、同時に不眠症を併發しました。其の時、錠劑「わかもと」を服用しました處、三日目からよく眠れる樣になつたさうです。其の後、私も受驗勉強のため叔父同樣の症狀に罹りましたので、早速その藥を服み始めました。恰度其の時は風邪をも引いてゐて、止め度なく出る咳嗽のため机上の紙片が飛ぶ始末だつたのですが、服用三日間で不眠症に咳嗽が止まり五日の後には不眠症も倦怠も快に向ひ、一週間後には殆んど全快して快よい安眠が得られる樣になりました。（東京　矢野春夫）

これで見ても判ります通り、神經衰弱は胃腸と非常に密接な關係があつて、中には胃腸障碍其の爲めに神經衰弱の原因になつてゐる場合もあります。從つて齊藤ヤブロム博士などのやうに胃腸を整へ、神經の原因を除くと云ふ療法を月經とする醫家もありますが、完全な効果が望めなかつたのも無理からぬ次第ですが、近頃では「錠劑わかもと」

油斷出來ない 受驗勉强の過勞

放つて置くと神經衰弱や結核等の難症に罹ります

大　阪の某料理店の子息、三宅正夫少年が中學校の受驗勉強中、過度の勉強が祟つて中途で斃れたゝめに、小學校に於ける準備教育が問題になつたのは既に數年前の事でしたが、今尚試驗地獄は緩和されず、却つて年々ひどくなる傾向さへあります。從つて受驗勉強にはどうしても無理が伴ひ勝ちで、身心の過勞から恐ろしい病氣を惹起し、中途で挫折したり、折角試驗には通つても後年進學が出來ないといふ樣な悲慘事が多いのであります。

此の勉強の過勞から來る病氣で一番多いのは、神經衰弱と結核で、程度の差こそあれ受驗生の

殆　んど凡てはこれに罹つてゐると言つても過言でない程です。それだけに此病氣は輕く見られ勝ちな傾向がありますが、昂進すると單に根氣がなくなるとか、記憶力が衰へるとかの精神的障碍のみに止まらず、肉體的方面即ち生理作用にも食慾不振、便秘、倦怠、頭痛、不眠等の障碍が生じます。

治病歎記

再度の失敗の原因たる神經衰弱を征服して

「美事試驗に合格

（東京）小林正二

生來健康な私でしたが、十八歳の春からはじめた受驗準備に、夜も碌々眠らぬ程無理な勉強をしたゝめ、見る〳〵身體をこわして十五貫位もあつた體重が、十一貫五百匁に減つてしまひました。

おまけに理解力が衰へて書物を讀んでも頭に入らず、其の上物事を忘れ易い事には

自分　ながら呆れる程で、焦れば焦るだけ此の傾向が著しくなつて來ました。

勿論醫者にもかゝり、他に頭も痛びる程のみ薬をのみました。それでも悩は神經の衰弱を止める事になれず、受驗片手に通つた揚句、兎も角も受驗しました。けれどもこんな有樣でパスする筈がありません。其の翌年も受驗しましたが又落第です。仕方がないので上京して、專門醫の診察を受けました。診斷の結果は神經衰弱だから受驗

斷念　の他はないとの事。餘儀なく當分勉強を中止することにした處、今度は共が氣になつて益々症狀が惡化しました。

食慾は全くなくなり、眠がかすんで物がはつきり見えない、身體がだるくて頭がボンヤリするといつた工合で、勉強どころか何をするのも嫌になりました。眼から來る神經衰弱の話とい、博士の記事を讀み、其の博士の診察を受けたのも其頃でしたが、やはり駄目の効果もなく、受驗をあきらめたのも其の頃でした。

そして徴兵檢査は丙種（榮養不良ため）。全く憂鬱にならざるを得ませんでした。處がふと新聞で『錠劑わかもと』の事を知り、それを服み始めました處、意外にもあれ程衰弱してゐた眼も、氣持の惡かつた

胃腸　もめき〳〵よくなつて來て、食慾も進み、體重も次第に回復して體の工合もよくなり、數ケ月の後には殆ど全快しました。

それで再び猛烈な勉強を始めましたが、何の障りもないのみか、試驗にも見事パスする事が出來ました。

京城明治町二丁目
佐々木胃腸病院
入院隨意　電本三八七三・二七一六

藥
店扱取の品
卸問屋
合資會社 大黒南海堂
釜山府辨天町通一丁目
電話四〇五・二六七・一一四〇五番

演藝案内

朝鮮劇場
仁寺洞 パラマウント社特作全發聲映畫
勇者ならでは 全十卷
三月廿二日より五日間 パラマウント社特作全發聲映畫 監督フランクタツトル 主演ゲーリー・クーパー氏 メリブライアン孃

大正館
櫻井町 松竹直營
三月十七日封切超特作大映畫 紹介の映畫陣華彩いつも松竹京都下加茂撮影所特作映畫
夜の天使 全九卷
監督エドマンドグルディング氏 主演フレドリックマチ氏 ナンシーキャロル孃
瀰次喜多美人騒動記
生活線ABC
十一九三二年度代表的作品
金曜 中央館 マキノ 新キネ

東亞俱樂部
爆彈三勇士
天勝大一座
松竹派 奇術舞踊合奏 音樂劇數種 レヴュー 新作大魔術

京龍館
大地の果てまで
喧嘩商賣

朝日座
東京大歌舞伎
木町 三月十二日より 大入御禮日延大興行
市川右田次 市川若藏 實川新四郎
第一 一株大藏卿
第二 碁白石後日の名譽
第三 增補忠臣藏 本藏下屋敷
第四 戀絣毘子 八百屋お七
再生の港 全十卷
日本 何が彼女を殺したか
一九三二年度に新興キネマが放つ超特作

喜樂館
特別興行
討入以前

浪花館
八軒長屋
頗る素敵ニコ〳〵大會
曾我廼家源太一行
日の出家清子一行
大阪生粹の仁〇加音曲 萬歳 女道樂舞踊

京城演藝館
京城協會公演會
上演狂言
明治白浪 女對 肉彈三勇士 父歸る 朗らかな人々

阿波共同汽船出帆
芝罘、威海衛、大連行 利通號
威海衛、芝罘、大連行 共同丸
鎭南浦、大連、天津行 長山丸
代理店 野口商會 仁川港町四 電話二四・二三七番

仁川出帆豫定
鮮航同盟會 仁川支部

日本郵船出帆
朝鮮汽船出帆廣告
釜山出帆
木浦出帆
元山出帆
仁川出帆
定期出帆 郵船
博多航路
仁川發
鎭南浦發
裏日本北海道 樺太行
大連直行
鴨谷汽船仁川出帆